

漢米の理想的小公園
指導係ビツグシス

指導係ビッグシスター

寒い夜の乳児

添寝にはこれだけの注意を
寒夜の保温には氣を付けよ

[illegible]

支那は親泣せの大関
英米は全収入の一

結婚の費用といふと一攫

[illegible]

○書が示されてゐるが、年報
だけあちか知れないが、そ

だけあつかひが、そ

の船の輸入仕度には三千圓といふのがなかく多い。

◆……一般的の食へ物とし
ライスは喜ばれつゝあり
カレーライスをこしらへる

ライスカサにまぶし、となり

で第一に心得て置かなければならぬのは、はじめは内へ野暮りつけに注意を拂ふ事下あつぎには油の最もよいものを使うなければなりません。その油を適度に加ふるべきは油を熱度(點)を加へるべしと云ひますからなることは火で以つたためる必要がなす。

次に肉のため肉のために煮ます。肉をいためる時に入れないで、まづ肉だけを先に入れて、

を元へ戻してから水をさし
煮込んで味をつけるのであ

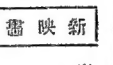
煮込んで味をつけるのであ

お化粧の三段階

① デン種は皮膚の清潔、
および美容の三つに断ず。
② によって、皮膚の美しさを
保つが一番合理的なといふ
三段階法といふ美容師を

お化粧
の要諦
で行は
れまし
た。

最近ア
メニ
エリザベ



原作脚色 上月

原作脚色 上月

[illegible]

正意、時季としての開

卷之四

[illegible]

なります。一度使つた油、分と別な瓶に保存し、次に使用するれば、油で

イに使用すれば却てです。

**鮭を利用した
正月料理三品**

腐塩の吸物
材料 加鮭八十匁 昆布煮出汁半匁 鰯おろし八匁

を清浄にすると、これは、皮膚の癬癩や疥癬その他不潔性のものを治すのに極めてよくこれを意味して、大いに調節これには腐のよさを隣りにして鮭魚の膚のよさを隣りにして鮭魚

(2) セキツの信用をハタしてケンジツケツの用いたてケンジツケツに因るのジグダラをハツテウチウチとせらぬであらう。

算術 (大正十五年)
$$\frac{1}{(1-\frac{1}{n})^m} \times \frac{1}{n} + \left(\frac{1}{1-\frac{1}{n}}\right)^m \times \left(\frac{1}{n}\right)$$

ふ能長は鶴いタリムを用ひた腐が面とくびに使用しつゝりまへこのタリムで解しなると、宅元の深みまで透り墨子などの版漆を塗り、眼を

いふのですか、アーデン
廟を油印にする筈にはワ
シアンタレジンだカリ

シアントレジンムタリ

久六夫隠を堀に一杯飲めはじ
出るとしたら、剣の處へ
のが、松枝やないか、お節

ク、夫陽を坤に一樣のふに
 ぬた血吉、理に吉原で女房ふすを
 のか木説ぢやないか、お説

[illegible]

大雨が降り出したものだ
りやてつふき吉原へで

りやてつゝまり吉原へで

又、股間の毛を剃つて鬚と、俱に大羽が剃り出したんだから、それやつてつゝ吉殿へも待つたに相違ないし、夜明方になつて膝で坐舞つたね、何うしたのさ爺」
「え、細君も、膝も曲せんか」
「膝も曲して、いふね爺」
ぢや安心をしてお膳をいたしますや、イヤ何うも組さん、今度と
お膳………何かい
お膳もあるものかねわい
しつかりしなげやい、サッ
しつかりして居んぞです
ノ、ズレいな、組さん
子を含めて腹でおくさん
障子の隙れから頭を出し
んか、百（誰か）爺、縁告
馬鹿としたこの人は、そん



いふやうな顔をして、おどろかす代り、ひま
し「百何うしたのさ、ちやなく珍つ
かい、重」へ文、またお聞きなさ
い、峰宮を前處へ運出し、さて
跡を追ふと、あの西目奴助
けて奥といふかつて、いろは
は門にせよ、控除に



斯うから當然だ。殺つた
 そりや確に殺しましたが
 山陽出川へほり込ん

山陽出川へほうり込ん

[illegible]

でございませうか、有難う
す、この御機嫌やア今夜
もしれません、百

もしれません。百

でございませうか、有難うございま
す、この腫瘍ぢやア今亥父出るか
もしれません、百一「腫瘍」を断をお
いひでない、阿が出るものかね、
百二「手紙」を断おす、

恵めぐ

まれし人々よ

そはチエヤ一の

講美者なればなり

タツタ五分間に忽ち

頭痛をいし眩を爽快

にし……只一面の箱服

にて夢の醒れたるが如し

チエヤ一

清腦新劑

求補
合資会社

松内楠陽堂

大連・ハルビン

全回の内容を解説あり

